

概 況

○令和 4 年度第 2 四半期（令和 4 年 4 月 1 日～令和 4 年 9 月30日）の経営状況について （金額の単位は百万円）

売上高	3,102	前年度比	174
営業利益	942	前年度比	47
当期純利益	773	前年度比	▲ 24

入居率 令和 4 年 9 月末現在 全体86.6%（オフィス86.2%、商業88.2%）
（ 令和 3 年度末現在 全体88.8%（オフィス90.1%、商業82.2%） ）

○令和 4 年度第 2 四半期（令和 4 年 4 月 1 日～令和 4 年 9 月30日）までの実績

（ 1 ） 前年度同期実績との比較 （単位：百万円）

	4年度第2期 決算①		3年度第2期 決算②		増減 ①－②	増減説明
		売上高に 対する構成比		売上高に 対する構成比		
売上高	3,102	100.0%	2,928	100.0%	174	物品使用料+78、貸館収入+37、 駐車場収入+25、水道光熱費売上+22、 賃貸収入▲20、運営協力金売上+15
営業費用	2,160	69.6%	2,032	69.4%	128	水道光熱費+72、業務委託費（物品原価）+60、 広告販促費▲16
営業利益	942	30.4%	895	30.6%	47	
税引前当期純 利益	867	27.9%	877	30.0%	▲ 10	【営業外収益】雑収入▲16 【営業外費用】支払利息▲3 【特別損失】固定資産除却損+45
法人税等	43	1.4%	87	3.0%	▲ 44	
法人税等調整 額	50	1.6%	▲ 7	-0.2%	57	
当期純利益	773	24.9%	797	27.2%	▲ 24	

（ 2 ） 令和 4 年度第 2 四半期予算との比較 （単位：百万円）

	4年度第2期 決算①		4年度第2期 予算③		増減 ①－③	増減説明
		売上高に 対する構成比		売上高に 対する構成比		
売上高	3,102	100.0%	2,820	100.0%	282	物品利用料+124、賃貸収入+65 貸館収入+47、水道光熱費売上+23
営業費用	2,160	69.6%	2,067	73.3%	93	業務委託費（物品原価）+98、 修繕費▲30、水道光熱費+27、 広告販促費+24
営業利益	942	30.4%	753	26.7%	189	
税引前当期純 利益	867	27.9%	687	24.4%	180	【営業外収益】雑収入+8 【特別損失】固定資産除却損+17
法人税等	43	1.4%	38	1.3%	5	
法人税等調整 額	50	1.6%	0	0.0%	50	
当期純利益	773	24.9%	649	23.0%	124	

※百万円未満端数切捨てのため、各項目の合計の数字が合わないことがあります。

団体名： アジア太平洋トレードセンター
所管局： 経済戦略局

年度目標（令和 4 年度）の達成に向けた取組

※令和 3 年度の営業利益及び集客数の目標については、新型コロナウイルスの影響により、中期経営計画の年度計画目標を団体の予算額に変更しています。

実施事項・指標及び目標			これまでの取組及び成果※		今後の目標及び取組																					
【実施事項】 1. 営業部門ごとの収益確保 オフィス部門 ➢ 新規テナントの誘致 ➢ オフィス環境の整備、テナント満足度の向上 【指標及び目標】 <table><tr><td>成果指標(単位)</td><td>3 年度実績</td><td>4 年度目標</td></tr><tr><td>営業利益</td><td>2,701 百万円</td><td>2,444 百万円</td></tr></table> 商業部門 ➢ 重点ゾーンを定めた区画整備、開発の実施 ➢ オフィス就労者、ホール利用者の利便性向上に向けたテナント誘致 <table><tr><td>成果指標(単位)</td><td>3 年度実績</td><td>4 年度目標</td></tr><tr><td>営業利益</td><td>301 百万円</td><td>301 百万円</td></tr></table> ホール部門 ➢ 試験会場等の更なる需要獲得 ➢ コロナ対策を行ない自主催事を開催 <table><tr><td>成果指標(単位)</td><td>3 年度実績</td><td>4 年度目標</td></tr><tr><td>営業利益</td><td>298 百万円</td><td>319 百万円</td></tr></table>			成果指標(単位)	3 年度実績	4 年度目標	営業利益	2,701 百万円	2,444 百万円	成果指標(単位)	3 年度実績	4 年度目標	営業利益	301 百万円	301 百万円	成果指標(単位)	3 年度実績	4 年度目標	営業利益	298 百万円	319 百万円	(これまでの取組内容) 営業部門での目標営業利益の達成への取り組み オフィス部門 ・テナント誘致（万博関連、既存テナントの増床等） ・コロナ対応のコールセンターの需要獲得 ・オフィス環境の整備 ⇒照明 LED 化の工事着手、FCU 更新工事（第 5 期） 商業部門 ・テナント誘致（大型テナント跡へのハウスメーカーの誘致等） ・館内就労者や来館者の利便性向上（フードコート「シーサイドテラス」を 4 月に開業。既存店舗の決済手段として、電子マネー等によるキャッシュレス化を導入。） ホール部門 ・展示会、各種試験会場需要の獲得 ⇒企業展示会の再開及び資格試験等 ・感染拡大防止策を講じての自主催事の開催 ⇒「わけあって絶滅しました。展」、「テオ・ヤンセン展」等		(成果) < 営業利益 > オフィス部門 令和 3 年度2,701 百万円（目標 2,418 百万円）※ 令和 4 年度上半期1,310 百万円 商業部門 令和 3 年度301 百万円（目標 296 百万円）※ 令和 4 年度上半期159 百万円 ホール部門 令和 3 年度298 百万円（目標 300 百万円）※ 令和 4 年度上半期178 百万円		(今後の目標及び取組) < 営業利益 > オフィス部門 令和 4 年度2,444 百万円 ・万博推進局の入居を契機としたテナント誘致（万博推進局と連携し大阪パビリオン関連企業や建設事業者の万博工事事務所等の誘致等） ・環境整備や顧客満足度の向上（テナント誘致に向けた区画形成工事、照明の LED 化、トイレ改修等） 商業部門 令和 4 年度301 百万円 ・テナント誘致（大型テナント跡へのハウスメーカー入居に向けた区画整備工事等）（海辺のロケーションを活かしたオズ棟南館活性化） ・館内就労者や来館者の利便性向上（飲食店舗の利用率向上に向けた販売促進の実施） ホール部門 令和 4 年度319 百万円 ・新規展示会、各種試験会場需要の獲得（企業展示会の再開、採用・資格試験等） ・感染拡大防止策を講じての自主催事の開催（「トミカ&ブラレールツアー」、「アート&てづくりバザール」等）	
成果指標(単位)	3 年度実績	4 年度目標																								
営業利益	2,701 百万円	2,444 百万円																								
成果指標(単位)	3 年度実績	4 年度目標																								
営業利益	301 百万円	301 百万円																								
成果指標(単位)	3 年度実績	4 年度目標																								
営業利益	298 百万円	319 百万円																								
【実施事項】 2. 特定調停に基づく債務の返済及び返済等のための資金の確保 ➢ 新規テナントおよび貸館誘致による営業収益の増加 ➢ 中長期保全計画の工事額圧縮 【指標及び目標】 <table><tr><td>成果指標(単位)</td><td>3 年度実績</td><td>4 年度目標</td></tr><tr><td>資金残高</td><td>4,628 百万円</td><td>4,300 百万円</td></tr></table>			成果指標(単位)	3 年度実績	4 年度目標	資金残高	4,628 百万円	4,300 百万円	(これまでの取組内容) ・コロナ禍での新たな需要の掘り起こしによる収入の確保と販促費や修繕費等の費用削減による営業キャッシュフローの獲得 ・燃料費調整額高騰に起因する電気料金支払額の増加に伴う営業キャッシュフロー減少抑制策の検討 ・中長期保全計画である照明 LED 化の仕様内容を精査し入札による投資キャッシュフローの低減に向けた取り組みの実施		(成果) < 資金残高 > 令和 3 年度4,628 百万円（目標 3,906 百万円） 令和 4 年度上半期4,978 百万円		(今後の目標及び取組) < 資金残高 > 令和 4 年度4,300 百万円 ・新規テナント及び貸館誘致による営業キャッシュフローの増加 ・電気料金のテナント請求単価の改定（2022 年 10 月分～）（これまで当社で吸収していた燃料費調整単価と再生エネルギー発電促進賦課金単価の増減分をテナント請求単価に反映） ・工事設計、積算業務のコンサル会社を活用し、中長期保全計画の工事額の圧縮による、投資キャッシュフローの低減													
成果指標(単位)	3 年度実績	4 年度目標																								
資金残高	4,628 百万円	4,300 百万円																								
【実施事項】 3. 公共部門の活性化 ➢ 新規出展者の獲得 ➢ 出展者、利用者ニーズに対応した展示場の活性化 【指標及び目標】 <table><tr><td>成果指標(単位)</td><td>3 年度実績</td><td>4 年度目標</td></tr><tr><td>出展者数</td><td>335</td><td>337</td></tr></table>			成果指標(単位)	3 年度実績	4 年度目標	出展者数	335	337	(これまでの取組内容) 輸入住宅促進センター（I H P C） ・「WOOD MEETS」や「キッチン・水回りゾーン」の拡充による新規出展獲得と展示場活性化、関連催事の開催 大阪デザイン振興プラザ（O D P） ・委託先との連携や WEB 広告による新規入所者獲得、創業支援催事セミナー開催、関連催事の開催 エコプラザ ・食と環境ゾーンリニューアル準備、エコ関連企業の出展獲得、関連催事の開催と団体見学の誘致 エイジレスセンター ・国（厚生労働省）の施策である「介護ロボット相談窓口」の重点仕様（伴走支援、協議会立ち上げ）の準備 関連催事の開催と団体見学の誘致		(成果) < 出展者数 > 令和 3 年度335 社（目標 320 社） 令和 4 年度上半期343 社 ○ 輸入住宅促進センター116 社 ○ 大阪デザイン振興プラザ35 社 ○ エコプラザ109 社 ○ エイジレスセンター83 社		(今後の目標及び取組) < 出展者数 > 令和 4 年度337 社 輸入住宅促進センター（I H P C） ・WOOD MEETS 関連催事の誘致や受託、水回り関連企業のショールーム誘致、業界及び一般向けセミナーの開催 大阪デザイン振興プラザ（O D P） ・デザイナー向けの WEB 広告や展示会での PR による出展誘致の強化、創業支援やデザイン系催事の開催 エコプラザ ・食と環境ゾーンのリニューアルの実施、SDGs や脱炭素、資源循環、ESG 等の催事開催と団体見学の誘致 エイジレスセンター ・介護ロボット導入に向けた伴走支援や自治体等との協議会の立ち上げと実施、実施 関連催事の開催と団体見学の誘致													
成果指標(単位)	3 年度実績	4 年度目標																								
出展者数	335	337																								
【実施事項】 4. 集客数の増加 ➢ 自主企画催事の P R 強化 ➢ 空き区画や屋外イベントスペースの積極活用 【指標及び目標】 <table><tr><td>成果指標(単位)</td><td>3 年度実績</td><td>4 年度目標</td></tr><tr><td>来館者数</td><td>470 万人</td><td>512 万人</td></tr></table>			成果指標(単位)	3 年度実績	4 年度目標	来館者数	470 万人	512 万人	(これまでの取組内容) ・賑わいの創出と来場者数の獲得（コロナ禍で制約のあるなか「わけあって絶滅しました。展」、「テオ・ヤンセン展」等の開催等）（公共展示場での団体見学の誘致、セミナー開催） ・大阪関西万博に向けた機運醸成への取組み（4 月にデジタルサイネージを設置し、万博のカウンタダウンを開始。7 月に 1000 日前イベント「ATC TEAM EXPO DAY」の開催。）		(成果) < 集客数 > 令和 3 年度470 万人（目標 550 万人）※ 令和 4 年度上半期279 万人		(今後の目標及び取組) < 来館者数 > 令和 4 年度512 万人 ・多様な集客機能を展開する事による賑わいの創出と来場者数の獲得（テナント誘致活動による館内就労者数等の獲得）（自主催事等のイベント開催による来場者数の獲得）（フェリー新造船竣工と連携した催事等による広域来場者の獲得）（公共展示場での団体見学やセミナー開催等による来場者の獲得） ・大阪関西万博に向けた機運醸成への取組み（左記、取り組みに加え、11 月の「咲洲こども EXPO」等を実施し、来年 4 月のプレ万博展示会「ATC OSAKA MIRAI EXPO」へ繋げる）													
成果指標(単位)	3 年度実績	4 年度目標																								
来館者数	470 万人	512 万人																								

団体名：アジア太平洋トレードセンター株式会社
所管局：経済戦略局

資料 3

令和 4 年度第 2 四半期の決算状況（損益計算書）

（令和4年4月1日～令和4年9月30日）

（単位：百万円）

	4年度第2期 決算①	3年度第2期 決算②	（参考） 3年度決算	（参考） 2年度決算	同時期決算比	予算比	
					前年比 ①－②	4年度第2期 予算③	増減 ①－③
I. 売上高	3,102	2,928	5,857	5,075	174	2,820	282
II. 営業原価	1,738	1,685	3,397	3,003	53	1,698	40
売上総利益	1,364	1,243	2,460	2,071	121	1,122	242
III. 販売費及び一般管理費	422	347	868	729	75	369	53
営業利益	942	895	1,591	1,342	47	753	189
IV. 営業外収益	16	31	72	74	▲ 15	6	10
受取利息	0	1	2	3	▲ 1	0	0
補助金収入	6	6	13	13	0	6	0
雑収入	8	24	56	56	▲ 16	0	8
V. 営業外費用	44	49	106	117	▲ 5	43	1
支払利息	43	47	92	99	▲ 4	43	0
雑損失	0	2	13	17	▲ 2	0	0
経常利益	913	878	1,557	1,299	35	715	198
VI. 特別利益	0	0	0	0	0	0	0
VII. 特別損失	45	0	158	83	45	28	17
固定資産除却損	45	0	142	83	45	28	17
税引前当期純利益	867	877	1,399	1,215	▲ 10	687	180
法人税、住民税及び事業税	43	87	237	134	▲ 44	38	5
法人税等調整額	50	▲ 7	▲ 15	28	57	0	50
当期純利益	773	797	1,177	1,053	▲ 24	649	124

※百万円未満端数切捨てのため、各項目の合計の数字が合わないことがあります。

団体名：アジア太平洋トレードセンター株式会社
所管局：経済戦略局

資料 4

令和 4 年度第 2 四半期の決算状況（貸借対照表）
（令和4年9月30日時点）

		4 年度第 2 四半期決算 ①	3 年度決算 ②	(単位：百万円) 増減①－② (対 3 年度決算比)
資産		29, 007	29, 153	▲ 146
	流動資産（現金預金）	8, 156	8, 274	▲ 118
	流動資産（その他）	264	215	49
	固定資産（有形固定資産）	19, 684	19, 755	▲ 71
	固定資産（その他）	901	907	▲ 6
負債		37, 264	38, 184	▲ 920
	流動負債	2, 283	3, 055	▲ 772
	固定負債（長期借入金）	28, 706	29, 257	▲ 551
	固定負債（その他）	6, 273	5, 870	403
純資産		▲ 8, 256	▲ 9, 030	774
	資本金等	100	100	0
	利益剰余金	▲ 8, 356	▲ 9, 130	774

※百万円未満端数切捨てのため、各項目の合計の数字が合わないことがあります。

団体名：アジア太平洋トレードセンター株式会社
所管局：経済戦略局

資料 5

令和 4 年度第2四半期の決算状況（部門別営業利益）
（令和4年4月1日～令和4年9月30日）

（単位：百万円）

	オフィス部門				商業部門				ホール部門				公共部門				ビルマネジメント部門				その他部門				合計			
	4年度 第2期 決算	3年度 第2期 決算	3年度 決算	2年度 決算	4年度 第2期 決算	3年度 第2期 決算	3年度 決算	2年度 決算	4年度 第2期 決算	3年度 第2期 決算	3年度 決算	2年度 決算	4年度 第2期 決算	3年度 第2期 決算	3年度 決算	2年度 決算	4年度 第2期 決算	3年度 第2期 決算	3年度 決算	2年度 決算	4年度 第2期 決算	3年度 第2期 決算	3年度 決算	2年度 決算	4年度 第2期 決算	3年度 第2期 決算	3年度 決算	2年度 決算
I. 売上高	1,444	1,389	2,918	2,549	193	191	369	439	475	422	697	337	496	478	974	957	485	443	889	783	7	4	9	8	3,102	2,928	5,857	5,075
II. 営業原価	0	0	0	0	2	0	2	25	257	283	301	49	15	14	28	28	863	808	1,906	1,733	599	579	1,160	1,168	1,738	1,685	3,397	3,003
売上総利益	1,444	1,389	2,918	2,549	191	191	366	413	218	138	395	287	481	464	946	929	▲ 378	▲ 365	▲ 1,017	▲ 950	▲ 592	▲ 575	▲ 1,151	▲ 1,160	1,364	1,243	2,460	2,071
III. 販売費及び 一般管理費	134	65	216	118	31	32	64	94	39	40	97	99	111	105	234	218	0	0	0	0	105	98	252	195	422	347	868	729
営業利益	1,310	1,323	2,701	2,430	159	158	301	318	178	96	298	188	370	358	711	710	▲ 378	▲ 365	▲ 1,017	▲ 950	▲ 697	▲ 673	▲ 1,403	▲ 1,355	942	895	1,591	1,342

※百万円未満端数切捨てのため、各項目の合計の数字が合わないことがあります。